

子ども・青年を戦場に送らない！ 5.31.「戦争立法」を許すな！つどい&パレード

ーみなさまのご賛同、ご参加を心から呼びかけますー

2015年5月

5.31集い&パレード実行委員会

連絡先・京都教育センター(TEL075-752-1081)

「虹立つや戦争しない国が好き」。奥の細道全国俳句大会の「小・中・高校生の部」で最優秀の文部科学大臣賞に輝いた作品です。

日本は今、子どもたちの意に反して、戦争か平和かの重大な岐路に立たされています。

安倍内閣は、集団的自衛権行使の閣議決定を具体化するため、「戦争立法」を夏にも強行可決しようとしています。また8月に予定されている70年談話で、河野談話・村山談話を反故にし、来夏の参議院選挙後には改憲のための国民投票を行おうとすらしています。

戦後日本の平和国家としての歩みが今、根本から覆されようとしています。

「戦争立法」は、自衛隊をアメリカの傭兵として海外での戦争に参加させるものです。憲法を蹂躪し、まともな国会審議も経ないで戦争する国に突き進む暴挙は絶対に許されません。

世論調査(4.17時事)では慎重・反対が8割にのぼり、国民の多数は今国会での成立に反対しています。世界は、「紛争は避けられないけれども、人類の英知で戦争にしない」潮流が中心になっています。

歴史の逆流を許さず、「戦争立法」を阻止し、憲法9条と平和を守ることは、子ども青年の平和な未来を願う私たちの使命です。

事態は緊迫しています。自民党・公明党は統一選挙後、与党協議を再開し「戦争立法」の法案化作業を急いでいます。安倍首相の4月訪米前に合意、5月15日に法案の国会提出、7月中可決を目論んでいます。5月31日は戦争立法が衆議院で審議入りするかどうかの激しい攻防の只中にあります。

京都の現職・退職教職員は、昨年末、12.7 平和パレードを400人の参加で成功させました。それから半年、公立私立を問わず、小中高大学の違いを超えて教育関係者が、広範な府市民とともに、「子ども・青年を戦場に送るな！」「戦争立法」は廃案に！と立ち上がろうとしています。

一人でも多くの方がこれらの趣旨に賛同いただき、「集い&パレード」に参加くださいますよう心から願います。

●期日・会場 5月31日(日)午後2時30分～4時 (於)みやこめっせ地下ホール

●次第

- * オープニング
- * 国会報告
- * ミニ講演 奥野恒久さん(龍谷大学教授)
- * リレートーク

●パレード みやこめっせ → 河原町二条 → 四条河原町

ご参加・ご賛同のお願い

京都教育センターは、別紙「子ども・青年を戦場に送らない！ 5.31「戦争立法」を許すな！つどい&パレード」実行委員会に参加し、つどい成功のために多くの方の参加と賛同を呼びかけています。趣旨に賛同していただける方は、下記にご記入の上、FAXにて返送くださいますようお願いいたします。

記

- ・趣旨に賛同し、参加します。
- ・参加できませんが、趣旨に賛同します。

(どちらかに○をお願いします。)

ご芳名 (肩書き)	()
ご住所	
一言欄	

*氏名公表は(可)・(不可)。どちらかに○をしてください。

FAX番号 075-752-1081
京都教育センター